

玖珠地区供養盆踊り大会

8月15日、玖珠中学校体育館で、今年で17回目の玖珠地区供養盆踊り大会が開催されました。

早朝のやぐら組みの段階から雲行きが怪しく、昨年会場を二転三転した後、雨により1曲しか踊れなかつたこともあり、実行委員会は玖珠中学校体育館で行う判断をしました。

午後7時30分から、初盆家と玖珠地区遺族会の皆さんにご出席をいただき、初盆を迎えた方と戦没者の法要式典を行いました。

盆踊り大会実行委員会の和田二郎副委員長から「初盆を迎えた個人の方と戦没者の供養になる盆踊りにしましよう。」と挨拶、来賓を代表して朝倉玖珠町長よりご挨拶をいただきました。

続いて、玖珠地区盆踊り保存会の皆さんによる太鼓と口説きに合わせて、お馴染みの「ヨイトナー」「マッカセ」で踊りが始まり、「千本づき」「サバの寿司」と本づき、様々な衣装を凝らし



盆踊り保存会の太鼓と口説きの皆さん

努力賞

- 今村本家
- 塚脇老友クラブ
- 中山田きずな会
- 竹下博文様

審査員特別賞 団体

た団体10組約100名と一般の皆さんの参加で、会場には大きな輪が広がりました。

参加団体



町長（中央）も踊りの輪の中へ

景品等の提供

- トキハイソーダストリート様
- H.I.ヒロセ様
- タケウチ生花店様
- サツボロビール様
- 生花一基
- 菓子60個
- タオル200本
- うちわ200本

ご協力ありがとうございました。



▲ 水道水と海水からの真水との違いを飲み比べ。



ありがとう「水」交流会

8月7日（火）筑後川流域に住む玖珠町の子供達と福岡都市圏に住む子供達が一緒になつて、日頃恩恵を受けている筑後川について、お水の大切さについてお互いが理解を深める事を目的に実施しました。

福岡都市圏の子供達と名刺交換会・班対抗クイズ大会・福岡タワー展望・海水淡水化セミナー・マリンワールド海の中道など見学をして楽しみました。特に海水淡水化センターや海水淡化装置を見学して楽しめました。

今回のキヤッヂフレーズは「ふれあい交流会でたくさんお友達を作ろう！」でしたが時間があまりなかつたので、たくさんお友達と話が出来なかつたのが残念だったと感想を述べていました。

特に海水淡水化センターでは職員が海水を飲み水をする経路などを説明をすると興味深く聞いていました。

福岡都市圏の子供達と一緒に海水淡水化センターで海水淡化装置を見学して楽しめました。